

2022年度 総研利用追加申請フォーム 入力説明

1. 一番最初に登録作業を行う方のメールアドレスを入力してください。
申請後に登録情報をメールで通知します。

2022年度 総合医科学研究所 利用追加申請フォーム（使用する総研機器・設備、共同研究者の追加申請）

-----各リンクをクリックすると、総研HP 利用案内のページのpdfファイルにアクセスします。-----

※※学外からはアクセスできません。学内ネットワークよりアクセスしてください。※※

◎「2022年度 総研利用追加申請に必要な情報一覧」

https://soken.twmu.ac.jp/%E5%AD%A6%E5%86%85%E5%B0%82%E7%94%A8Top/%E5%88%A9%E7%94%A8%E6%A1%88%E5%86%85/?action=common_download_main&upload_id=2838

◎「2022年度 総研利用追加申請フォーム入力説明」

https://soken.twmu.ac.jp/%E5%AD%A6%E5%86%85%E5%B0%82%E7%94%A8Top/%E5%88%A9%E7%94%A8%E6%A1%88%E5%86%85/?action=common_download_main&upload_id=2839

- ・初めにこの欄で「追加申請作業を行う方のメールアドレス」を入力してください。
- ・追加申請作業を行う方は研究代表者、共同研究者以外でも可能です。
- ・追加申請作業完了時に申請者のメールアドレスに確認メールが自動送信されますのでご確認ください。
- ・確認メールが届かない場合は追加申請作業が完了していない可能性がありますので、総研事務室（内線30421）へご連絡ください。「迷惑メール」フォルダに振り分けられている可能性もありますのでご注意ください。
- ・1度の追加申請で共同研究者6人まで追加登録可能です。6人を超える場合は2回に分けて追加申請してください。

◎ブラウザの「戻る」は使用しないでください。

前のページに戻る場合はページ下部の「戻る」ボタンをクリックしてください。

◎女子医大のgoogleアカウントでは作業内容の自動保存はできません。

メールアドレス*

・登録作業を行う方の「メールアドレス」

メールアドレス

追加変更申請日*

日付

年 / 月 / 日 □

・追加変更申請を行う「年(西暦)月日」

2. 総研を利用するうえでの確認事項

総研を利用するうえでの確認事項（共同研究者へもご周知願います）

必ずご確認ください

◎ 下記の確認事項をご了承いただいたうえで総研をご利用いただけます。各項目をご確認いただきご了承いただける場合はチェックをお願いいたします。ご了承いただけない場合、総研はご利用いただけません。

1. 論文・学会発表時の謝辞掲載と総研への連絡
・総合医科学研究所（本院総研、足立医療センター・八千代医療センター 総研分室 共同利用施設）を利用して得られた研究成果を学術論文・学会等で発表する際には謝辞を記載し、題名や演題名などの詳細を総研までお知らせください。ご連絡いただいた論文は総研HPにて紹介させていただきます。
2. 動物実験、遺伝子組換え実験、臨床研究を総研で行う場合
・学内倫理審査を要する「動物実験、遺伝子組換え実験、臨床研究」を総研で行う場合、総研での実施場所を各実験計画書に記載し、学内委員会に承認された上で実験を実施していただきます。
3. 利用者の不注意により発生した修繕費等の負担
・利用者の不注意・不手際による機器類の故障時には、修繕等に係る費用を負担していただく場合があります。
4. 機器使用ルール
・予約機器については必ず総研HPから予約を取って使用し、使用時には実使用時間を利用記録簿に記入してください。
5. 年1回総研紀要へ研究成果報告
・年1回、総研紀要に研究成果を報告していただきます。途中経過でも結構です。
6. 年間利用料
・教職員は15,000円/人、本学大学院生は5,000円/人

※ 1. 論文・学会発表時の「謝辞記載例」、「総研連絡先」等は総研HP上部メニュー「総研利用による実績」
<https://socket.twmu.ac.jp/%E5%AD%A6%E5%86%85%E5%B0%82%E7%94%A8Top/%E7%B7%8F%E7%A0%94%E5%88%A9%E7%94%A8%E3%81%AB%E3%82%88%E3%82%8B%E5%AE%9F%E7%B8%BE/> もご参照ください。

下記の確認事項をご了承いただける場合はチェックをしてください。*

1. 総研を利用して得られた成果を論文・学会等で発表する際、総研を利用した旨を謝辞に記載し、総研に報告する
2. 「動物実験、遺伝子組換え実験、臨床研究」を総研で行う場合、総研での実施場所を実験計画書に追記し、学内委員会に承認された上で実験を実施する。
3. 利用者の不注意・不手際による機器類の故障時には、修繕等に係る費用を負担する可能性がある。
4. 予約機器については必ず総研HPから予約を取って使用し、使用時には実使用時間を利用記録簿に記入する。
5. 年1回、総研紀要に研究成果を報告する。
6. 利用料：年間15,000円/人、本学大学院生は年間5,000円/人

確認事項すべてにご了承いただけない場合は申請を進めることはできません。

3. 研究グループの情報を入力してください

追加申請をする研究グループ情報

※研究代表者および共同研究者が総研共同利用施設を利用することを所属長が承認したうえで所属長欄に入力をお願いします。
※所属長が総研共同利用施設を利用される場合には、研究代表者または共同研究者として申請をお願いします。

2022年度 総研承認番号 *

当該年度の利用申請時に総研から通知されている総研承認番号を半角で入力してください。

回答を入力

今年度の総研承認番号を半角で入力してください

所属長氏名 (フルネーム) *

回答を入力

所属長名をフルネームで入力してください

※共同研究者が総研共同利用施設を利用することを所属長が承認したうえで所属長欄に入力をお願いします。

研究代表者氏名 (フルネーム) *

回答を入力

研究代表者名をフルネームで入力してください

・研究代表者の所属を選択してください *

選択後、次のページで教室、科を選択してください

- 医学部医学科
- 医学部医学科 (東京女子医科大学病院)
- 医学部医学科 (足立医療センター)
- 医学部医学科 (八千代医療センター)
- 看護学部看護学科
- 研究所、その他センター
- その他

研究代表者の「所属」

次の項で、教室・科を選択してください。

別紙「総研利用者申請フォームに必要な情報」に所属一覧があります。

4. 使用を追加する総研機器・設備の選択

使用する総研機器にチェックしてください

別紙 総研ユーザーグループ 主な設置機器一覧(写真付).pdf もご参照ください

使用する総研機器・設備の追加申請

- ・共同研究者のみ追加をする場合は、このページでは入力せずに次のページへ進んでください
- ・使用機器・設備を変更する場合は、すでに申請済みのものも含め、使用する機器をすべて選択してください。

全ユーザー共通グループ「汎用機器・設備」

- 総研4F「オープンスペース実験台」
- 総研4F「超遠心機 日立 CS-150NX」
- 総研4F「Nikon解析専用PC」
- 総研4F「画像解析ソフト Imaris」
- 巴棟1F イメージングエリア「デジタルイメージングシステム」
- 巴棟1F イメージングエリア「画像解析用PC/Mac OsiriX Lite」
- 総研4F「ビーズ式ホモジナイザー」

・電子顕微鏡 ユーザーグループ

- 巴棟1F イメージングエリア「日本電子TEM JEM-1400Plus」
- 巴棟1F イメージングエリア「日本電子SEM JSM-6610LA」
- 総研4F「電子顕微鏡試料作成用ドラフトチャンバー」
- 総研4F「包埋恒温器」
- 総研4F「ウルトラマイクローム」
- 巴棟1F イメージングエリア「電子顕微鏡試料作成用ドラフトチャンバー」
- 巴棟1F イメージングエリア「包埋恒温器」
- 巴棟1F イメージングエリア「ウルトラマイクローム」

・すでに申請済みのものも含め、使用する機器をすべて選択してください。

・使用する機器に該当するユーザーグループに加入していただきます。

・過去の使用実績ではなく、申請年度に使用することが確定しているものを選択してください。

・「使うかもしれない」についてはチェックを入れずに、使うことが決定した時点で追加申請をしてください。

使用する総研機器にチェックしてください 2

・組織A（クライオ）ユーザーグループ

- 総研4F 「Leica CM3050S」
- 巴棟2F 標本作成室 「Leica CM1860、CM1510S」
- 巴棟2F 標本作成室 「Leica SM2010R」

・組織B（包埋）ユーザーグループ

- 総研4F 「サクラ ロータリー式包埋装置」
- 総研4F 「パラフィン包埋ブロック作成装置 サクラ TEC4」
- 巴棟2F 組織染色室 「自動包埋装置 サクラVIP6」
- 巴棟2F 組織染色室 「パラフィン包埋ブロック作成装置 サクラ TEC5」

・顕微鏡A（レーザー・蛍光顕微鏡）ユーザーグループ

- 総研4F 「LSM710 Zeiss 共焦点レーザー顕微鏡」
- 総研4F 「Nikon 蛍光顕微鏡 Ti2E」
- 巴棟1F イメージングエリア 「Zeiss 蛍光顕微鏡 Apotome付」

・顕微鏡B（明視野・実体顕微鏡）ユーザーグループ

- 総研4F 「一眼レフカメラ付顕微鏡 Olympus BX40・Canon X7」
- 巴棟1F イメージングエリア 「CCDカメラ付顕微鏡 Olympus BX50・DP72」

・蛍光・発光・吸光度測定 ユーザーグループ

- 総研2F 「微量分光光度計 Thermo Nanodrop Lite」
- 総研2F 「プレートリーダー HIDEX Plate Chameleon」
- 総研2F 「ルミノイメーリアナライザー アトー Lumino Graph」
- 総研2F 「トランスイルミネーター アトー Printgraph」
- 総研2F 「HTRF用プレートリーダー BioTek H1F」
- 総研4F 「UVトランスイルミネーター TOYOBO FAS-3」
- 巴棟2F P1実験室 「マルチモードプレートリーダー MD SpectraMax i3」
- 巴棟2F P1実験室 「赤外線イメージング装置 LI-COR ODYSSEY CLx」
- 巴棟2F P1実験室 「微量分光光度計 Thermo Nanodrop 2000C」
- 巴棟2F P1実験室 「ルミノイメーリアナライザー アトー Lumino Graph3」
- 巴棟2F P1実験室 「マイクロプレートウォッシャー Bio-Rad ImmunoWash1575」
- 巴棟2F P1実験室 「UVトランスイルミネーター アムズシステムサイエンス Limited-STAGE2」

使用する総研機器にチェックしてください 3

- 総研4F 「PCR(P2) Bio-Rad T100」
- 総研4F 「PCR(P2) Bio-Rad Ex2100AJ」
- 総研2F 「PCR Bio-Rad T100」
- 総研2F 「PCR Bio-Rad PTC-200」
- 巴棟2F P1実験室 「リアルタイムPCR Thermo QuantStudio3」
- 巴棟2F P1実験室 「PCR Bio-Rad T100」

・細胞培養 ユーザーグループ

- 総研62F P2培養室 「(P2) クリーンベンチ」
- 総研62F P2培養室 「(P2) 安全キャビネット」
- 総研2F P1A実験室 「生細胞タイムラプスイメージング装置 Biostation IM-Q」
- 巴棟2F P1培養室 「(P1) クリーンベンチ」
- 巴棟2F P2培養室 「(P2) クリーンベンチ」
- 巴棟2F P2培養室 「(P2) 安全キャビネット」

・遺伝子組換え実験 ユーザーグループ

- 総研4F P2実験室 「(P2) バイオシェーカー」
- 巴棟2F P1実験室 「(P1) バイオシェーカー」

・セルソーター・フローサイトメーター ユーザーグループ

- 巴棟1F イメージングエリア 「セルソーター Beckman MoFlo AstoriosEQ」
- 巴棟2F P1実験室 「セルアナライザー Beckman CytoFLEX SJ」

・小動物・MRIユーザーグループ

- 巴棟1F 小動物MRI室 「小動物用MRI Bruker Icon 1T」
- 巴棟1F マウス一時保管室 「マウス飼育ラック」
- 巴棟1F 共用実験室 「動物実験用実験台・動物実験スペース（行動実験）」
- 巴棟2F 動物兵器実験室 「動物実験用実験台等」

・足立医療センター・八千代医療センター

- 足立医療センター総研分室 共同利用施設
- 八千代医療センター総研分室 共同利用施設

8. 追加する共同研究者情報の入力

共同研究者情報の入力 (1人目)

*原則として大学の学部生は総研を利用することはできません。学部生は教職員監督下での見学のみの利用が可能です。
*教職員の判断で学生が使用した場合でも総研は事故・故障等の責任は一切持ちません。
*例外として基礎研究医薬成プログラム受講中の学生は、教務委員会が承認すれば大学院生と同様に総研を使用できます。

・共同研究者 (1人目) 氏名 *

回答を入力

・職名 *

共同研究者の職名を選択してください。主任、技師長等の役職をお持ちの方はお手数ですが「その他」をご入力ください。

- 教授
- 特任教授
- 客員教授
- 准教授
- 特任准教授
- 講師
- 准講師
- 非常勤講師
- 助教
- 特任助教
- 医療従事者
- 医療従事者/本学の大学院生
- 後期研修医/本学の大学院生
- 本学の大学院生
- 研究生
- 薬剤師
- 看護師
- 臨床検査技師
- 研究技師
- 実験助手
- 実験動物技術者
- 嘱託医師
- 派遣職員
- 臨時職員
- 本学の学部生
- 見学生 (本学の大学院生で見学生として申請する場合はこちら)
- 事務職員

- ・研究代表者と同様に入力してください。
- ・共同研究者が複数いる場合は、全員分登録してください。
- ・一度の追加申請で6人まで追加登録可能です。
6人を超える場合は2回に分けて追加申請してください。

- ・共同研究者の「氏名」、「職名」、「職員番号・学籍番号」、「内線」、「メールアドレス」、「総研棟入室カードの有無」、「所属」の入力。

・職員番号・学籍番号・研究生番号・見学生番号の入力 *

教職員は「職員番号」、本学の大学院生・本学の学部生は「学生番号」、研究生は「研究生番号」、見学生は「見学生番号」(本学の大学院生で見学生として申請する場合は学籍番号)を半角数字で入力してください。(全角は使用できません)

回答を入力

・連絡先 (内線またはPHS) *

共同研究者の連絡先 (内線またはPHS) を半角数字で入力してください (全角は使用できません)

回答を入力

・共同研究者 (1人目) メールアドレス *

回答を入力

・総合研究棟 共同利用施設カードをお持ちですか? *

・総合研究棟を利用する場合は、別途入室カードの申請手続きが必要です。総研HPの利用案内より「入室カード申請書(総研2021).xlsx」をダウンロードし総研事務室へ提出してください。(下記リンクをクリックすると別ウィンドウで総研HP 利用案内のページが開きます) <https://soken.twmu.ac.jp/%E5%AD%A6%E5%86%85%E5%B0%82%E7%94%A8Top/%E5%88%A9%E7%94%A8%E6%A1%88%E5%86%85/> ※※学外からはアクセスできません。学内ネットワークよりアクセスしダウンロードしてください。

- 持っている
- 持っていない

共同研究者 (1人目) 所属を選択してください *

研究代表者と同じ場合は一番上の「研究者と同じ」を選択してください。それ以外は選択後、次のページで教室、科を選択してください。

- 研究代表者と同じ
- 医学部医学科

- ・すべての追加する共同研究者の入力が完了した場合は、
フォームを送信し申請を完了させてください。